

議題1 平成31年度教育委員会の主な事業について

<p>新規</p> <p>継続</p>	<p>中学校施設整備事業 【管理課】</p> <p>精道中学校：6億9,150万7千円 <財源：国9,749万4千円，市債4億7,400万円，市1億2,001万3千円> ・継続費事業で総工事費6.8億円，工期は31年度から34年度 ・建替えに併せ，給食室等を新設し，平成32年度より給食の実施を予定 山手中学校：1.4億4,000万円 <財源：国1億7,979万6千円，市債9億9,880万円，市2億6,140万4千円></p>
<p>新規</p>	<p>小学校給食室空調設備設置工事 【管理課】</p> <p>8,100万円<財源：国627万7千円，市債5,560万円，市1,912万3千円> 学校給食の安全性を確保するため，小学校給食室のうち空調未整備の調理室（山手・潮見・打出浜・浜風小学校）における空調設備の新設。</p>
<p>新規</p>	<p>小学校図書館の環境整備推進事業 【学校教育課】</p> <p>80万円<財源：基金80万円> ふるさと寄附金を活用して，就学前の子どもたちがスムーズに小学校生活に馴染めるように，小学校図書館を「小学校体験の場」として活用できる環境に整備。</p>
<p>新規</p>	<p>医療的ケア訪問看護師派遣事業 【学校教育課】</p> <p>106万9千円<財源：国35万6千円，市71万3千円> 医療的ケアを必要とする子どものため，学校に看護師を派遣。</p>
<p>新規</p>	<p>精道村発足130周年記念事業「芦屋と阪神間モダニズム」 【生涯学習課】</p> <p>117万7千円<財源：市117万7千円> 平成31年度の精道村発足130周年を機に，「阪神間モダニズム」の時代である精道村の時代（1889～1940年）を中心に戦前の芦屋と阪神間モダニズムについて調査・記録し，その成果を市民に広く発信し，後世に継承するための事業を実施。</p>
<p>新規</p>	<p>放課後児童クラブ（宮川・山手・岩園・浜風）委託事業 【青少年育成課】</p> <p>1億1,071万3千円 <財源：国1,715万7千円，県1,715万7千円，負担金・分担金3,202万2千円，市4,437万7千円> 放課後児童クラブ事業の民間事業者への一部委託により，岩園・浜風小学校を2学級に増設し，かつ保育の質・利便性の向上とともに安定的で持続可能な運営を実施（対象：平成31年度より小学校1～4年生から小学校1～6年生に拡充）。</p>
<p>拡充</p>	<p>図書館運営窓口等委託業務 【図書館】</p> <p>4,802万1千円<財源：市4,802万1千円> 図書館本館，打出分室及び大原分室の窓口運営等を包括して業務委託を行い，本館開館時間を延長し，安定した窓口運営を行う。</p>